



インスピレーションになるう

2018-2019
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2540

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

8

AUGUST

vol.02

ガバナー月信
2018.08.01



CONTENTS

- 表紙 1
- ガバナー公式訪問レポート、
新会員・PHF・MPHF・米山功労者紹介 6
- 富樫龍紀ガバナー メッセージ 2
- クラブ・セントラルにご入力ください 7
- 国際ロータリー会長 メッセージ 3
- 8月のRIレポート、ロータリー友の会8月号、文庫通信 8
- 地区行事開催レポート 4
- 地区委員会レポート 5

Rotary



国際ロータリー第2540地区
ガバナー 富樫 龍 紀

〒014-0015 秋田県大仙市大曲白金町8-17 大曲エンパイヤホテル内
TEL: 0187-66-3105 FAX: 0187-66-3106 E-mail: rid2540g18-19@athena.ocn.ne.jp

『喜びの輪を広げよう』

2018-2019年度ガバナー

Togashi Ryuki

富 樫 龍 紀



親愛なるロータリアンのみなさん、暑い毎日が続いていますがいかがお過ごしでしょうか。私は、ガバナーとして公式訪問が始まり、各クラブを訪問しております。各クラブのみなさんはあたたかく、そして気軽にお言葉をかけて頂き、大変うれしく思っています。新米のガバナーですが、今のところ順調に公式訪問が進んでおります。

そこで、公式訪問のなかで、感じたことを若干申し上げたいと思います。

まず各クラブは、さまざまな奉仕活動をしっかりとして実施して頂いていること、これには頭の下がる思いです。地域に根差した活動は、ロータリーの存在を存分に発揮しているように思います。しかしせっかくの奉仕活動が、会員の増強に結びついていないように感じています。それは活動の様子を広く、強く、より確かに広報ができていないのか、今一度検証して欲しいと思います。

「ロータリーって何？」とよく聞かれます。各クラブの奉仕活動や会員の皆さんの職業を通じてのロータリーという、せっかくのクラブ活動をPRして欲しいと思います。仲間を更に増やし、共に奉仕の喜びの輪を広げて欲しいのです。

ロータリーを説明する時、100人いると100通りのロータリーの解釈や関わり方、活動の仕方があると思います。

そこで『ロータリーの目的』を今一度確認してみます。

第1に、知り合いを広めることによって、奉仕の機会とすること。

第2に、職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。

第3に、ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。

第4として、奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

以上意義ある事業の基礎として、奉仕の理念を奨励し、これを育むことによって上記 4つの事柄を奨励すること、と書かれています。

自分なりに解釈しますと、奉仕の仲間を増やし、正直な商売を通じて奉仕の理念を広げ、その結果、世界の人々と手を結ぶことで平和に貢献できると。

とりわけ8月は会員増強・新クラブ結成推進月間です。暑い日が続きますが、どうか健康管理をしっかりとやっていただきまして、お1人でも仲間を増やして頂ければ幸いです。これからも公式訪問のクラブのみなさんとの出会いを楽しみに活動をして参りますので、今後とも宜しくお願い致します。

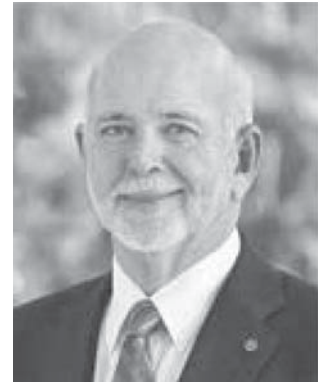
「世界を変えたければ、家に帰って家族を大切に
しなさい」とはよく知られた格言です。これは、外
の世界のニーズを無視するべきだということではな
く、内なるニーズに目を向けるべきだということ
です。

奉仕を優先していると、「奉仕」らしいこと（プ
ロジェクト、計画立案、ニーズのある人に目に見え
る恩恵をもたらす活動など）にだけ集中したくなる
こともあります。しかし、効果的に活動するには、
家庭をきちんとしなければなりません。ロータリー
では、これはロータリーの方針に従って行動するこ
と、敬意をもって他者に接すること、「四つのテスト」
に従うことを意味します。慎重に計画を立てて
リソースを賢明に管理し、活動の影響を最大限にす
ることを意味します。また、熱意ある会員から成る
ロータリーの会員基盤を固め、健全さを保つこと
で、ロータリーの長期的な健全性を守ることを意味
します。

ロータリーの会員数はこの20年間、120万台のま
まです。伸びがなく、会員の年齢層はあがってきて
います。影響を与えられるだけの知識もモチベーシ
ョンもないクラブが多すぎるのです。ロータリーが
世界的に何を行っているのか知らないクラブや、ロ
ータリーのプログラムや財団について知らないクラ
ブ、ロータリーの活動にどうやって参加できるかす
ら知らないクラブが多すぎます。そして、いまだに
男性が会員の大半を占めています。奉仕活動の意欲

がある女性に選ばれ
る団体になれるよう
なことを、充分に行
っていないのは明ら
かです。

ロータリーは何より会員制団体です。掲げた目標
を達成したいのであれば、まずは会員増強に取り組
まなくてはなりません。私たちの誰もが、入会候補
者をロータリーに誘うだけでなく、クラブが何か価
値のあるものを新会員に提供し、迎え入れられるよ
うにして、会員増強に真剣に取り組む責任がありま
す。例会に来て戸惑っている人がいたら、席を勧め
て会話に招き入れてあげましょう。強い関心を寄せ
ているロータリーのプログラムがあれば、必ずクラ
ブにそのことを伝えて、プログラムに参加する方法
を教えましょう。地域社会でニーズを見つけたら、
次の例会で話し合しましょう。積極的で、世界に影
響をもたらす力を持つ団体の一員になりたいなら、
まずは内から始め、ロータリーの中でインスピレー
ションになることです。



A handwritten signature in black ink, which appears to read "Barry Rasch". The signature is stylized and written in a cursive-like font.

2018-2019年度国際ロータリー会長

バリー・ラシン

7月8日(日) 会員拡大・ロータリー財団・ロータリー米山記念奨学会

合同セミナー開催報告

国際ロータリー第2540地区 副幹事 長谷川 善樹

2018-2019年度の合同セミナーが7月8日(日)大曲エンパイアホテルで開催された。

参加者は地区よりガバナー補佐・会員拡大増強委員・ロータリー財団委員・ロータリー米山記念奨学委員、クラブより会長・幹事・対象委員・新会員ら総勢140名が出席しセミナーが実施された。

富樫龍紀ガバナーから今日の合同セミナーは、知識を深めるためのセミナーですと挨拶があった。

富樫ガバナーより特別講師、副ガバナー・2014～17年第一ゾーン財団副コーディネーター 塩谷國太郎氏(大曲RC)の紹介があり、セミナーに入った。塩谷氏の講演は「ロータリー財団・寄付推進について」であり、特に寄付についてクイズ方式で参加者に回答を求め、会場が一体となった講演だった。塩谷氏は個人の能力を活かし奉仕を勧めて下さいとも言われた。

続いて、地区R財団委員会委員長 玉木 修氏(秋田西RC)より「ロータリー財団について」の現状と地区補助金申請等の講話があった。

休憩をはさんで、地区会員拡大増強委員会委員長 桑原 透氏(秋田RC)より「会員拡大増強について」は、各クラブは増強年次計画を立てる事が大事と講話があった。

続いて、地区R米山記念奨学委員会委員長 阿部大助氏(秋田中央RC)より「ロータリー米山記念奨学会について」現在8名の奨学生が次年度は9名に増員になる等々の講話だった。また、秋田東RC会長 斎藤秀光氏より「米山記念奨学金特別寄付について」実践して寄付が向上した方法のスピーチがあった。

指名委員会報告があり、パストガバナー平澤孝夫氏よりガバナーノミニニーが、大館南RC工藤智教氏に決定と報告があった。

ロータリアンはこのセミナーで学び得た情報をクラブの運営に活かし、各クラブの委員会向上を感じつつ閉会した。

セミナーの後は、平澤パストガバナーの乾杯のご発声で懇親会が開会され、酒蔵の多い大仙市ならではの夏限定日本酒で盛り上がった。



6月16日(土) 2018-19年度会員増強拡大委員会 開催報告 地区委員長 桑原 透 (秋田RC)

昨年度末の6月16日(土)14:00より「会員拡大増強委員会 予定者会議」を大曲エンパイヤホテルで開催しました。参加者は、2018-19年度ガバナー、ガバナー補佐、地区会員拡大増強委員と地区役員19名の出席で開催しました。委員長挨拶に続いて、富樫次期ガバナーよりご挨拶をいただきました。続いて、次年度の各委員・ガバナー補佐・地区役員から自己紹介。その後、協議事項に入りました。

①会員拡大増強委員会活動方針について

2017-18.4月末日現在の会員数1,144名であり、ガバナーエレクト方針である会員数 全クラブ2名の純増(50名以上のクラブは2名以上)、地区会員数1,200名以上を果たすために、各分区とも委員とガバナー補佐とで連携しながら担当するクラブに働きかける。

②年間の役割について

委員会開催を11月、3月に予定しており、ガバナー補佐

および委員は連携しながら、7月以降の各クラブの会員増強状況を確認・把握して、担当クラブ会長へ助言、啓蒙を行ない、会員増強を促す。また、各クラブで取組んでいる会員増強・維持活動を聴取し、委員会開催時に報告する。

③会員増強策について協議

【実践例】・会費減額…80歳以上、夫婦(奥方)、病気の場合は半額。

・入会金無し、会費のみ。しかし増減に変化なかった。

・毎月1回は夜例会を開催する

・青年会議所卒業年度生との交流会を開催する。例会へ招待する。

・理事会で候補者リストを出す。

等々、各クラブで会員増強に向け工夫している。

更に事例を集め、各クラブへ紹介する。

6月17日(日) ロータリー財団委員会 開催報告 2018-2019年度 地区幹事 加賀 美奈

ロータリー財団委員会は6月17日(日)10:00より秋田ビューホテルで、2017-18年度の財団委員会会議を行いました。柳谷ガバナー、富樫ガバナーエレクトと2017-18年度の地区R財団委員と、塚本幹事と加賀次期幹事が参加しました。始めに玉木修R財団委員長より挨拶があり、続いて柳谷ガバナーより挨拶をいただきました。

会議は、玉木委員長より地区補助金配分報告と地区補助金を利用したクラブの活動内容を検証しました。その後、財団寄付推進の為、次年度はガバナー補佐の皆様にも、寄付推進委員会に協力していただくことと、グローバル補助金の活用も推進することとなりました。

午後1時30分からは2018-19年度の財団委員会会議を行い、地区補助金申請の発表会を行いました。玉木次期R財団委員長と、富樫ガバナーエレクトより挨拶を頂き、その後、地区補助金申請クラブの代表者11名の発表を行いました。発表終了後、次年度のR財団委員と富樫ガバナーエレクトで審議を行い、申請クラブに対する補助金の配分を検討しました。

申請クラブが発表を行うのは今年度初めてのことで、R財団委員からは、申請内容がより明確になったと意見がありました。

7月8日(日) 第1回諮問委員会 開催報告 2018-2019年度 地区幹事 加賀 美奈

富樫ガバナーの招集により、諮問委員8名・オブザーバー1名にご参加いただき、以下の事項で協議を行いました。右記について、諮問委員の皆様にご意見をいただきました。

①地区大会構成委員会とプログラムについて

②ネパール支援について

③ガバナーエレクトについて

④青少年交換について

7月8日(日) 地区規定審議会委員会 報告 規定審議会委員会委員長 伊藤 壽々雄

本年の5月末日まで提出をお願いしておりました「第2回決議案」は、どのクラブからも提案がなく、提出を断念しました。

尚、昨年地区大会でご承認を頂きました、秋田南RCから提案されました「制定案」は、間違いなくRI本部

に正式に受理されております。その審議会は来年2019年4月14日～18日アメリカ・シカゴにて開催され、私が出席します。

来年6月締め切りの「第3回決議案」提出にご期待申し上げます。

ガバナー公式訪問レポート

能代ロータリークラブ 幹事 鈴木 隆宏

2018-2019年度第1回目の公式訪問は、7月20日に能代ロータリークラブで行われました。

例会に先立ち、会長、幹事との面談をしていただきました。

クラブの現状や今年の取り組みについて説明をさせていただき、富樫ガバナーよりRIの現在の取り組みや今後の流れ、そして富樫ガバナーの方針を受けクラブとしての取り組みについてご指導をいただきました。

その後の例会では、RIテーマと、富樫ガバナーの掲げた地区テーマ、会員増強についてご講話をいただきました。



富樫ガバナーのご指導のもと、「私にできる奉仕」を念頭に置き、一年間精進して参ります。この度は貴重なお時間をいただき誠にありがとうございました。

新会員のご紹介 ようこそロータリーへ

湯沢南ロータリークラブ
伊藤 千穂子 Ito Chihoko
 職業分類 電力事業
 勤務先 東北電力㈱ 秋田県南営業所
 役職 所長
 入会年月日 2018年7月1日
 紹介者 種市 隆浩



男鹿ロータリークラブ
柄沢 伸二 Karasawa Shinji
 職業分類 石油備蓄
 勤務先 秋田石油備蓄㈱ 男鹿事業所
 役職 取締役事業所長
 入会年月日 2018年7月2日
 紹介者 石塚 静夫



湯沢ロータリークラブ
大山 信太郎 Ooyama Shintarou
 職業分類 青果物運送業
 勤務先 羽後運輸㈱
 役職 代表取締役
 入会年月日 2018年7月2日
 紹介者 高橋 厚二



男鹿ロータリークラブ
伊藤 宗就 Ito Munenari
 職業分類 神職
 勤務先 宗教法人 菅原神社
 役職 代表役員 宮司
 入会年月日 2018年7月5日
 紹介者 小坂 金太郎



秋田東ロータリークラブ
笹渕 一史 Sasabuchi Kazushi
 職業分類 貯蓄銀行
 勤務先 ㈱北都銀行
 役職 取締役専務執行役員
 入会年月日 2018年7月2日
 紹介者 佐藤 利昭



大曲南ロータリークラブ
挽野 実之 Hikino Noriyuki
 職業分類 建築板金業
 勤務先 ㈱挽野板金
 役職 代表取締役社長
 入会年月日 2018年7月12日
 紹介者 佐藤 利昭



大曲南ロータリークラブ
金谷 朋浩 Kanaya Tomohiro
 職業分類 ホテル業
 勤務先 大曲エンパイアホテル
 役職 代表取締役社長
 入会年月日 2018年7月12日
 紹介者 辻 久男



大曲ロータリークラブ
山田 伸祐 Yamada Shinsuke
 職業分類 食品製造
 勤務先 ㈱ヤマダフーズ
 役職 取締役社長
 入会年月日 2018年7月2日
 紹介者 高柳 恭伸



PHF・MPHF紹介

秋田ロータリークラブ
平野 公貴 Hirano Koki
 表彰分類 PHF(パール・ハリス・フェロー)
 入会年月日 2012年7月1日



大曲ロータリークラブ
高橋 右 Takahashi Yu
 表彰分類 MPHF7回目
 入会年月日 2007年1月1日
 2018～2019年度 会長



山本ロータリークラブ
田村 喜代宣 Tamura Kiyonobu
 米山功労者1回目
 入会年月日 2000年2月1日
 2009～2010年度 会長
 2016～2017年度 会長



大曲ロータリークラブ
塩谷 國太郎 Shioya Kunitarou
 表彰分類 MPHF3回目
 入会年月日 1989年7月1日
 2003～2004年度 会長
 2011～2012年度 ガバナー



花輪ロータリークラブ
浅石 敏明 Asaishi Toshiaki
 表彰分類 MPHF3回目
 入会年月日 2012年1月1日
 2015～2016年度 会長

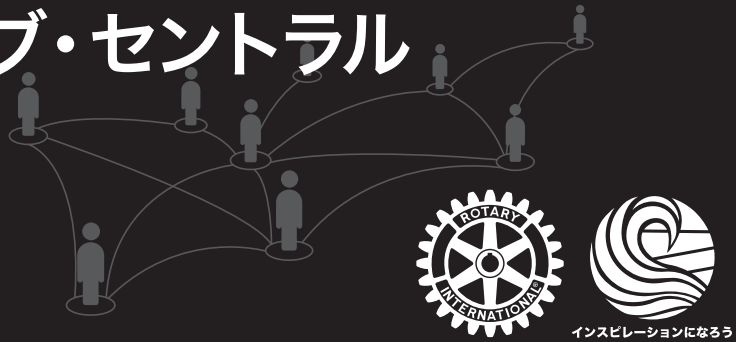


大曲ロータリークラブ
高橋 右 Takahashi Yu
 米山功労者5回目
 入会年月日 2007年1月1日
 2018～2019年度 会長



ロータリークラブ・セントラル

計画を立て
進捗を確認し
目標を達成しよう



ロータリークラブ・セントラルのメリット



多くのデータを一つの場所に

以前は別々に報告していたさまざまな情報を一カ所で管理できます。



地球に優しい方法

これまでの報告書のように紙を使うことなく、地球に優しい方法でクラブ活動計画を立てることができます。



リーダーシップの継続性

前年度のクラブ目標や達成状況を確認することができるので、クラブリーダーが毎年交代しても、一貫したクラブの取り組みが可能になります。



クラブの進捗を確認

目標に向けた進捗をいつでも確認でき、データをもとに現実的な目標を立て、活動の軌道修正をすることができます。



透明性を保つ

ロータリアンは誰でも、クラブの目標を確認することができます。



世界全体のロータリー活動の影響を把握

以前は、世界各地のクラブ奉仕プロジェクトについて情報を提供するシステムがありませんでしたが、ロータリークラブ・セントラルで、ボランティアの数と時間、現物寄贈のくわしい情報を入力できるようになりました。

ロータリークラブ・セントラルを利用するには？

ウェブサイト (www.rotary.org/clubcentral) から開くことができます。その際、「My ROTARY」のアカウントが必要になります。アカウントをお持ちでない場合は、www.rotary.org/myrotary/ja で作成できます。



誰が利用できますか？

ロータリアンなら誰でも、自分のクラブの目標と達成状況を確認できます。クラブの現・次期会長、幹事、事務員、会計、財団委員長、会員増強委員長は、情報を入力、編集することができます。

ロータリーレート **112円**
2018年8月のレート

ロータリーの友 8月号
特集 会員拡大・新クラブ結成推進月間

「会員増強の可能性」

イーダイナRCの10カ条と5つの提案

7月8日(日)に開催された会員増強・ロータリー財団・ロータリー米山記念奨学金合同セミナーでの評価を記入していただきました。

※総数99

	そう思う	どちらかという そう思う	どちらかという そう思わない	そう思わない	未記入
本会議の講演を聞いて 意欲が高まった	40	54	3	1	1
セミナーの各主題は、クラブ運営に 役立つものだった	53	43	2	0	1
研修内容は、自分にとって興味深く、 参考になるものだった	42	54	1	1	1
委員会の役割を理解できた	49	45	4	1	0
セミナーの長さは適切だった	47	46	4	1	1

文庫通信

371号

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、

文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

地区大会講演から

- ◎「これからのロータリー」 斎藤直美 2016 7p (D.2520地区大会記念誌)
- ◎「変わりゆく時代とロータリー」 本田博己 2018 8p (D.2740地区大会記念誌)
- ◎「ロータリークラブの運営について」 深川純一 2016 9p (D.2760地区大会記録誌)
- ◎「よく分かる職業奉仕」 藤林豊明 2016 10p (D.2520地区大会記念誌)
- ◎「菩薩の心とロータリー」 北河原公敬 [2018] 2p (D.2640地区大会記録誌)
- ◎「ロータリーとの出会いを通しての成長」
ジャンチブ ガルバドラッハ 2018 2p (D.2790地区大会記念誌)
- ◎「人類の進歩に役立つ科学の例～有機ホウ素化合物を利用する有機合成」
鈴木 章 2018 5p (D.2690地区大会記念誌)
- ◎「男と女の脳科学～脳が作り出す男女のミゾ、人生の波」
黒川伊保子 2018 10p (D.2710地区大会特集号)
- ◎「これからの日本と誇りある国づくり」 櫻井よしこ 2018 2p (D.2740地区大会記念誌)

上記申込先：**ロータリー文庫**

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp> 開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日